

令和5年3月10日

保護者の皆様

新居浜市立浮島小学校
校長 明星 孝典

令和4年度 学校教育に関するアンケートの結果について

早春の候、皆様にはますますご健勝のことと存じます。平素より、本校の教育活動にご支援・ご協力をいただきありがとうございます。

本校では、この1年間、学校の教育目標「豊かな心を持ち、たくましく生きる児童を育てる」の具現化に向けた教育活動に取り組み、具体目標として「かしこく」「なかよく」「たくましく」を合言葉に具体的な実践を行ってまいりました。また、東中校区では「えがおであいさつ」という小中連携の実践目標を掲げて取り組んでまいりました。

さて、去る1月23日（月）、浮島公民館におきまして、令和4年度学校運営協議会を開催いたしました。本年度の教育活動全般について、教職員の自己評価及び児童・保護者アンケート結果に基づく成果と課題、改善策の説明を行い、学校運営協議会委員の皆様から忌憚のないご意見やご質問、ご感想を賜りました。次年度に向けて、本委員会の貴重なご意見等を踏まえ、次のように重点改善事項を設定し取り組んでまいります。今後とも、浮島小学校の教育活動へのご協力、ご助言をいただけますようよろしくお願いいたします。なお、詳細については、後日ホームページに掲載する報告資料をご覧ください。

1 かしこく（確かな学力の定着）

- (1) 「主体的・対話的で深い学び」を目指し、タブレット端末等を活用しながら、すべての児童が「わかる」「できる」と実感できるユニバーサルデザインを意識した授業改善の取組を継続して行います。
- (2) 「すすめ」自主学习について、自分に合った方法で基礎学力や思考力・表現力が身に付くよう内容を工夫し、充実した家庭学習になるように努めます。
- (3) 朝の学習タイムを継続して行い、国語科、算数科を中心とした基礎学力の定着を図ります。

2 なかよく（心の育成）

- (1) 児童の安全確保を目指してまもるくんパトロール隊と連携するとともに、PTAを中心とした登下校時の生徒指導や交通安全指導を徹底して行います。
- (2) 今後も児童が楽しく学校へ通うことができるよう、学級遊びやなかよし班活動などを継続して行い、縦や横のより良い人間関係づくりを推進します。

3 たくましく（体づくり）

- (1) 外遊びの奨励や水泳・陸上運動の全校体制での指導を継続するとともに、運動する機会を積極的に取り入れ、体力づくりへとつなげていきます。
- (2) 食育や健康教育について給食便りや保健便り等、各種便りを通して家庭への啓発を行い、家庭と協力しながら、心も体もたくましい児童を育てます。

4 地域との連携・協働

- (1) 今後も、ホームページや各種便り、マチコミメール等を通してさらに保護者や地域が望む情報提供に努め、多くの方に来校していただける「地域とともにある学校づくり」を推進していきます。
- (2) 行事内容の改善や呼び掛けを行うことで、さらにPTA行事や地域行事への参加率の向上(特に男性)を目指します。

令和4年度児童・保護者・教職員アンケート集計結果（過去2年間との比較）

アンケートの評価を4点満点にしてその平均値を示した。

(4:そう思う 3:だいたいそう思う 2:あまり思わない 1:まったく思わない)

領域		児童 R2	児童R3	児童R4	保護者 R2	保護者 R3	保護者 R4	教職員 R2	教職員 R3	教職員 R4	
かしこく	1	「すすめ」(自主学習)をがんばっている。	3.1	3.4	3.0	2.9	2.9	2.7	2.9	3.2	3.3
	2	「話す力・聞く力」「読む力」「書く力」が付いてきている。	3.2	3.3	3.3						
	3	授業の内容をよく理解し学力が付いてきている。	3.5	3.5	3.3	3.1	3.1	3.0	3.1	3.0	3.3
	4	教師は、分かりやすい授業になるように授業改善をしている。				3.3	3.4	3.3	3.1	3.5	3.6
	5	たくさん読書をしている。	2.8	2.9	2.9	2.3	2.4	2.4	2.8	3.2	2.8
なかよく	6	楽しく学校に通っている。	3.5	3.5	3.3	3.6	3.5	3.5	3.5	3.8	3.2
	7	友達を大切にし、仲よく生活している。	3.7	3.7	3.7	3.6	3.6	3.6	3.3	3.7	3.7
	8	道徳の時間に、自分の考えを書いたり発表したりしている。	3.0	3.3	3.1						
	9	学校は、いじめの未然防止や早期解決に取り組んでいる。				3.2	3.5	3.4	3.5	3.4	3.9
	10	清掃やボランティア活動、係活動、家の手伝いなどを進んでいる。	3.0	3.1	3.1	2.8	2.9	2.9	3.0	3.1	3.2
たくましく	11	自分から気持ちのよいあいさつをしている。	3.5	3.5	3.5	3.1	3.1	3.2	2.5	2.8	3.0
	12	外遊びや運動を進んで行うなど体力づくりをしている。	3.4	3.3	3.2	2.9	2.7	2.9	3.3	3.5	2.9
	13	アレルギー対策をしている。(好き嫌いなく何でも食べている。)	3.1	3.2	3.2	2.9	2.9	2.8	3.8	3.7	3.8
	14	「早寝早起き朝ごはん」などの規則正しい生活ができている。	3.1	3.1	2.9	3.1	3.0	2.9	2.9	3.5	3.1
	15	交通マナーを守り安全に気を付けている。	3.7	3.7	3.7	3.3	3.4	3.5	3.2	3.5	3.1
	16	学習や運動、学校行事などに目標をもってチャレンジした。	3.3	3.5	3.4	2.9	3.1	3.1	3.0	3.4	3.3
地域との連携・協働	17	学校は、児童の安全確保のため、適切な配慮を行っている。				3.5	3.6	3.5	3.8	3.5	3.8
	18	学校は、各種連絡等で積極的に情報提供をしている。				3.4	3.4	3.5	3.3	3.7	3.8
	19	学校は、家庭・地域と連携して教育を進めている。				3.4	3.4	3.4	3.6	3.5	3.5
	20	PTA活動や学校行事に積極的に参加している。				3.1	3.0	3.3	3.1	3.5	2.7

注・・・評価内容を変更したため、経年変化が記載できない項目があります。ご了承ください。

令和4年度 学校評価結果の考察（概要）

「かしこく」の領域では、児童が主体的に学習に取り組む「すすめ」の学習が、教職員は昨年度に比べて0.1ポイント上がっているのに対し、児童は0.4ポイント、保護者は0.2ポイント下がる結果となっている。タブレット端末の持ち帰りなどを活かしながら授業で学んだ内容が正しく身に付くよう、より良い学習習慣の定着を図る必要があると考えられます。「学力が付いてきている」の項目については、平均3を上回ってはいますが、昨年度に比べて児童は0.2ポイント、保護者は0.1ポイント下がっており、さらに学力の定着を図る必要があります。また、読書についても、家庭での読書を積極的に行うように働きかけをしたり、図書委員会が「読書郵便」を行ったりしていますが、全体的に評価が低く、より効果的で具体的な取組をしていく必要があります。

「なかよく」の領域では、昨年度、高評価であった「楽しく学校に通っている」が児童は0.2ポイント、教職員は0.6ポイント下がり、学校生活や学習面に不安を感じている児童が増えている傾向にあります。「友達を大切にし、仲よく生活している」の項目については、児童・保護者・教職員とも昨年同様、高い評価となっています。浮島小学校の特色である地域に見守られながら、温かい環境の中で、のびのびと育っていることが評価として表れています。また、高学年の児童が、学年に関係なく多くの児童と関わることで良好な人間関係が育まれていると感じます。「清掃・ボランティア・係活動、家の手伝い」については、保護者評価が3を下回っており、自分の役割や家庭での手伝いなどへの取組に対する意識を高めていく必要があると考えられます。

「たくましく」の領域では、「自分から気持ちのよいあいさつをしている」の項目が全体的に評価が高く、挨拶に対する意識の高まりが感じられます。「外遊びや運動などの体力づくり」については、児童と教職員の評価が昨年度を下回り、昼休みに外遊びをしている様子は見られるものの運動等への個々の取組に差が見られるのではないかと考えられます。食育に関しては、好き嫌いをせずに食べようとする児童が増え、残菜の量は減ってきました。ただし、「早寝 早起き 朝ごはん」などの規則正しい生活の面では、朝の登校時刻が遅れがちになったり、体調を崩して休みがちになったりする児童もいて、昨年同様、生活のリズムをきちんと整えることが課題として挙げられます。「学習や運動、学校行事などに目標をもってチャレンジした」の項目については、平均3は上回ってはいるものの昨年度に比べて児童、教職員ともに0.1ポイント下回り、児童ががんばっていると実感できるような取組を考えていかなければと思います。

「地域との連携・協働」では、全体的に安定した評価となっています。浮島小学校は、地域の方々に支えられながら児童の安全が確保され、学校行事をスムーズに進めることができいております。特に今年度は、新型コロナウイルス感染症対策を行いながら積極的にPTA活動を推進したこともあり、保護者のPTA活動に対する意識の高まりと多くの協力を得られたことが成果として挙げられます。

今後も児童の安全・安心を保障するためには、学校と家庭がより一層連携を図り、多くの理解と協力が得られるよう積極的に情報提供を行い、力を入れてPTA活動や学校行事に取り組んでいく必要があると考えております。

次に、成果と課題、改善策を述べます。

領域	成果(○)と課題(●)、両方(□)	改善策
かしこく	<p>□ 1 「すすめ (自主学習)」については、児童の頑張りを紹介するコーナーを設けて意欲化を図ったことで一定の成果は見られたが、学習習慣の定着には課題が残る。</p> <p>○ 2 「読む力・書く力」では、朝の学習タイム「うきうき国語」の時間に、新聞だけでなく新聞以外にも深く考えられるテーマを設定して書く活動を行った。児童それぞれの考え方がよく表れていて、読み合いをすることでお互いの理解を深めることができた。</p> <p>○ 4 「授業改善」については、教職員が意欲的に取り組み、保護者からも一定の評価を得ることができている。</p> <p>● 5 「読書」については、全体的に評価が低い。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3学期初めから、職員室前廊下のケースに各学年ごとの学習プリント（算数）を入れ、児童が自由に使えるようにする。 ・ 高学年（4・5・6年生）は、新聞以外のテーマで行う日を作り、引き続き書く活動を行っていく。 ・ 全ての児童が「わかる」「できる」と実感できる授業を目指し、タブレット端末の新しい活用法等を校内研修で紹介し合い、更に授業改善に努めていく。 ・ 学校での読書習慣を家庭に広めていくため、学期に一度、家読の日は親子読書とし、親子で読書を楽しむ習慣化を図る。 ・ 児童が様々な本に触れられるよう学年ごとに必読書を選定し、無理なく楽しく読書に親しむことができるようにする。
なかよく	<p>● 6 「楽しい学校」については、昨年度に比べて評価が下がり、学校生活や学習面に不安を感じている児童が増えている傾向にある。</p> <p>○ 7 「友達を大切にし、仲よくする」については、縦割り班活動、特別支援学級との交流、なかま集会での取組等により、よい成果が表れている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ さらに児童理解に努め、一人ひとりの児童に合わせた指導を充実させる。 ・ 学級遊びやなかよし班活動などの取組を継続することで、縦や横のよりよい人間関係づくりを推進する。なかよし班活動においては、高学年の児童の自主的な計画を大切にし、前向きにチャレンジする力を育てていく。

	<p>□ 9「清掃やボランティア」については、評価が上がりつつある。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 家庭の一員としての役割を自覚できるよう働きかけを行う。
<p>たくましく</p>	<p>○ 11「気持ちの良いあいさつ」については、全体的に評価が高く、意識の高まりが感じられる。</p> <p>● 12「外遊び・運動」については、昼休みに外遊びをしている様子は見られるものの体力の低下や運動等への個々の取組に差が見られる。</p> <p>● 14「規則正しい生活を送っている」は、朝の登校時刻が遅れがちになったり、体調を崩して休みがちになったりしている児童もいて、生活のリズムをきちんと整えることが課題である。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 児童が登下校時に、気持ちの良いあいさつができるように地域全体で児童を育てていく。 ストレッチや運動の仕方を紹介したポスターを掲示し、授業等で積極的に体力向上に向けた運動を取り入れていく。 基本的な生活習慣のいくつかの項目について自分を振り返ることで、規則正しい生活習慣の定着を図る。(保護者、担任がチェック、コメントする等) 学校保健安全委員会の内容を固定せず、生活習慣など様々な分野についても取り上げる。
<p>地域との連携・協働</p>	<p>○ 16「安全確保」について、地域や保護者の方々に支えられながら児童の安全が確保された。</p> <p>○ 20「PTA活動、学校行事への参加」については、感染対策を行いながら保護者も参加できる活動を代議員会で検討し、昨年度よりも積極的にPTA活動を推進することができた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 児童の登下校時の見守りについて、保護者への協力を引き続き呼び掛け、PTAとしても積極的に取り組めるようにしていく。 今後も毎学期、定期的に様々な内容で避難訓練を実施し、教職員、児童の安全意識の高揚に努める。 今後も、学校便り、ホームページ、マチコミメール等で、保護者や地域への積極的な情報提供ができるよう、丁寧な対応を行っていく。 PTA活動への関心を持ってもらえるよう、継続してPTA活動、各行事の内容の改善や参加の呼び掛け(特に父親)を行う。

学校運営協議会委員の意見(令和4年度)

領域	評価	意見 (改善点を中心に)
か し こ く	A・・・60% B・・・40% C・・・0% 総合・・・A	<ul style="list-style-type: none"> ・ 読む力が一番大切だと思う。 ・ タブレット端末を使用し始めて楽しく勉強をしているが、本を読むとなると勉強する意欲が欠けているように思う。 ・ 教職員は、児童のために教材・教具の工夫をしている姿勢がよく分かる。「学力の定着」に影響されている点が多く見受けられる。 ・ ICT等の活動で、従来と違って様々な予習・授業の在り方の変化があり試行錯誤の折だと思うが、子ども・保護者・先生ともよく頑張っていると思う。 ・ 自主学習の推進、そして、分かりやすい授業に向けて教員が積極的に授業改善に努めていることは素晴らしい。その取組をさらに良いものにするためにも、読書の推進活動を頑張ってもらいたい。 ・ 読書は、朝の時間等、休み時間を利用して行ってみてはどうか。 ・ タブレット端末については毎日持ち帰っているので、よく活用していると思う。 ・ 読書については2～3冊借りて帰っているので、家庭でもしている方だと思う。 ・ 読書の習慣化は、現代では本当に本が好きな子でないと難しい課題だと思う。理由としては、ゲームやYouTube、テレビ・マンガ等、刺激的なものが他にありすぎて自ら読書に時間を割くことが難しいことが挙げられる ・ 「家読の日」の感想プリントを持ち帰っているのは知っているが、子ども本人が「いつまで?」とか「いつが家読の日?」か理解していなくて、親としてもどうしたらいいのか悩んでいる。保護者向けにお知らせのプリントを配布していただくと取り組みやすい。

<p>な か よ く</p>	<p>A・・・80% B・・・20% C・・・0% 総合・・・A</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルス感染症等で制限されている中で、楽しみが減っているのかなと思う。 ・ 最近は大変静かに仲良く下校している。 ・ 気温が下がっていることもあるが、登校時刻が遅くなっている。 ・ 3.0以上のポイントで推移しており、「概ね良い」と判断できるが、「楽しく学校に通っている」（教職員）の項目が3.8から3.2となっている点が気がかりである。 ・ 落ち着いていて、友達とも人間関係が良好だと思う。 ・ いじめがなく自分の考えを思い切り伝え合える学校だから、子どもたちは楽しく学校に通っている。仲良く友達と過ごす経験は、宝物になる。 ・ 児童が楽しく話しながら下校しているのを見ると、学校が楽しいことが分かる。 ・ 登校時には、一部であるが誘い合って登校している。 ・ 8時過ぎに登校している児童には、早く登校するように指導してはどうか。 ・ ボランティア活動等は、新型コロナウイルス感染症の影響もあって、あまり人が集まるようなところに行きたくないのも評価が低い理由ではないか。 ・ 家の手伝いについては、家庭の問題なので仕方ない面もあると思う。
<p>た く ま し く</p>	<p>A・・・20% B・・・80% C・・・0% 総合・・・B</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 朝の旗当番時に児童からの挨拶があまり無いように思う。 ・ 給食で「今日の〇〇がおいしかった。」「〇〇がおいしくなかった。」と家でも言っているが、家で食べるより学校でいろいろなものをみんなで食べることで多くの種類をとってくれていると思う。 ・ 生活習慣及び体力づくりの点が、評価は3.0以上で概ね推移しているが、下降している項目が目立っている。 ・ 「たくましさ」という点では、児童数等の関係でなかなか難しい面もあると思うが、個々のチャレンジや頑張りを励まして長い目で育ててほしいと思う。 ・ 早寝・早起き・朝ごはんの習慣が意外と身に付いていないようである。心と身体をより充実させていくためにも、基本的な生活習慣の定着を今後とも家庭と協力し合って進めてほしい。 ・ 挨拶がよくできていると思う。 ・ 挨拶については、自分から行うことが多くなったように思う。 ・ 外遊びや運動は個人差が大きく、兄弟でも差がある。友達が家に遊びに来た場合は、半分家で過ごし、残り半分は外で遊ぶように声掛けをしている。

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">地域との連携・協働</p>	<p>A・・・90% B・・・10% C・・・0% 総合・・・A</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ マチコミメールで情報や報告をしてくれているのでありがたい。 ・ 浮島校区は、地域と連携できていると思う。 ・ 安全確保、情報開示については、保護者・教職員ともに評価が向上しており、連携は十分とれていると判断できる。「積極的に参加」の項目では、今後、協働活動の機会が増えると教職員の評価も向上するということが見込まれる。 ・ コロナ禍の中で、学校として、また、PTAとして、できる限りのことをされているのが有難い。 ・ この会の場の雰囲気や地域コミュニティの深さを肌で感じ、うらやましく思う。アットホームな浮島校区の中で、子どもも学校もますます育っていくことは間違いないと思う。 ・ 学校行事等、保護者の参加が少ないようなので、PTA役員の方を通して参加を募ってみてはどうか。 ・ PTAの方の登校時の見守りについては、とてもよくできていると思う。 ・ 学校便り、学級便り、HP等できちんと情報提供していただき、助かっている。特に、HPの日記は更新が速く内容が充実していて、楽しく読ませてもらっている。また、マチコミメールで行事の前日や当日等、プリントで知らせている内容を再度お知らせしてくれているのがとても助かっている。
--------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

※評価はA・B・Cの3段階による

※ お世話になりました。来年度の取組に活用させていただきます。